

令和2年度から

国民健康保険税の納付回数が変わります

令和2年度から、奥出雲町の国民健康保険税の普通徴収(納付書や口座振替での納付)は、4月の仮算定を廃止し、7月に本算定をして納付が始まります。
 これまで仮算定では前々年の所得をもとに保険税を計算し、本算定では前年の所得をもとに計算していたため、前々年と前年を比べ所得が大きく変わった場合などは、納付月によって税額に大きな増減が生じていました。納付月の税額を均等にして分かりやすい仕組みにするために、仮算定を廃止しました。
 今月号では、皆様からの疑問にお答えします。



【問】これまで国保税は年2回通知書が届いていたけれど、来年度からはどうなるの？
【答】普通徴収の方は、7月に計算をして、年1回通知書を送ります。

【問】7月から納付が始まるけれど、4～6月の国保税は支払わなくていいの？
【答】4～6月分は、7～3月分(年9期)に含めて支払うようになります。

【問】納付回数が12回から9回になるけれど、1回あたりの支払い額が増えるの？
【答】例えば、年間国保税が18万円の場合(所得や税率、加入者の人数変更がない場合)
 ・令和元年度まで(納期12回)
 1回あたり1万5千円
 令和2年度から(納期9回)
 1回あたり2万円
 ※1回あたり5千円多くなります。
 1回あたりの納付額は増えますが、年間の保険税額は同じです。

★令和2年度からの国民健康保険税の納期

期別	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
納付月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

【問】納付方法はどのようになるの？
【答】
 ○納付書で納付の方
 7月中旬に納税通知書と納付書(9回分)を送りますので納期限内に納付してください。
 ○口座振替で納付の方
 7月中旬に納税通知書を送ります。7月～3月までの9回に分けて振替になります。

※特別徴収(年金からの天引き)の方
 これまでどおり変更はありません。年6回に分けて年金から天引きします。

お問い合わせ先
 税務課 町民福祉グループ
【有線】204102 **【電話】**522674



横田高校 横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」
 伊沢拓司さんの講演会

1月29日、クイズ番組「東大王」、YouTubeなどで活躍されている伊沢拓司さんによるクイズ大会と講演会を横田コミュニティセンターで開催しました。
 伊沢さんは、全国各地でイベントや講演会を開催されており、本校の生徒が抽選に応募し、当選したことから実現しました。
 当日は、本校の生徒のほか、小学生や地域の方にも参加いただき、伊沢さんの出題するクイズを通して会場全体が熱気につつまれ、時間があっという間に過ぎました。
 また、講演では、相手の考えを想像しながら、行動することの大切さをお話いただきました。



3年総合コース ヒーローショー

1月30日、本校3年総合コースの生徒が、三成幼稚園と横田幼稚園で「ヒーローショー」を披露しました。これは「国語表現」の授業を使い、生徒が脚本から小道具、衣装などをすべてを手がけた生徒による手作りのショーで、今年で4年目になります。
 三成幼稚園では、「食品戦隊スサノオウィザード」を演じて食べ物を大切にすることを、横田幼稚園では、「ニタマイン」を演じて特産の仁多米の素晴らしさを子どもたちに伝えました。
 どちらも園児が参加できる内容で、園児と一緒にショーを楽しみました。短い時間でしたが、園児と楽しく交流させていただくことができました。



島根県アスレティックトレーナー協議会 「学生トレーナー賞」受賞
 島根リハビリテーション学院

理学療法学科 3年 中山 州一郎

『スポーツから得た「学び」とこれから』
 私はこれまでスポーツを通して多くのことを経験してきました。特に、昨年の5月から現在においては顕著でした。例えば、研修会への参加や島根県のスポーツトレーナー団体に学生部を立ち上げたことがあげられます。
 こういった活動から昨年、島根県アスレティックトレーナー協議会の学生トレーナー賞を受賞することが出来ました。また、これまでの経験の中で特に印象的だったことはトレーナーとしての考え方です。様々な出来事の中で自分の無力さや未熟さに触れ、悩んだ時期がありました。そこから弱い自分を出せることの強さを学ぶことができました。



何でも出来るようになることも大切ですが、時には誰かに頼ることも大切であり、それが新たなご縁を生みます。弱みを強みに変えるという素晴らしい考えを得ることが出来ました。まだまだ未熟ですが、この経験を強みに日々邁進していきたいと思えます。



▲島根県アスレティックトレーナー協議会学生部の皆さん



▲学生トレーナー賞トロフィー

環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!!
「一人の10歩より十人の1歩」
 温暖化の影響を肌で感じるようになりましたが、温暖化対策は進んでいません。なかでも家庭での取り組みが進まず重要視されています。もしかしたら、皆さんはこう思っているかも? 「微々たることを積み上げてみたら」「わしがやらんでも大局には影響せん」「会社では取り組んでいるが、家ではリラックスしたい」など。
 これまでこのコラムでは、「家庭で私たちができること」をご紹介してきましたが、内容は微々たるものです。一人では虚しくなるくらいです。ならば、仲間を増やしましょう! 例えば、気候変動のニュースを見ながら、家族で話し合う。やってよかったこと得たことを友達に話す、など。一人の10歩より十人の1歩の方が心強いですね。
 地球温暖化防止対策地域協議会・エコナイト (奥出雲町在住しまねエコライフサポーターの会)
 COOL CHOICE
 未来のために、いま選ぼう。